

# セーフコミュニティ年間活動報告書

本レポートは、毎年、認証された「月」の末日までに提出してください。

コミュニティ名	横浜市栄区
認証年月日	2013年 10月 5日
報告提出日	2016年 10月31日

〔報告書担当者〕 ※本報告書に関する問い合わせ等に対応できる方

よみがな 名前	あまづつみ たかし 雨堤 崇
所属（肩書き）	横浜市栄区役所総務部区政推進課長
電話番号	045-894-8161
E-mailアドレス	sa-kusei@city.yokohama.jp

## 指標 1 分野横断的な協働の仕組み

1-1. 過去1年に、セーフコミュニティ推進協議会等のSCの方向性を決定する組織および対策委員会等の重点課題に対する取組を推進する組織において大きな変更がありましたか？

はい  いいえ

※「はい」と答えた場合は、変更点について詳細を記載してください。

例) これまで主な協働関係にあった方（組織）で担当でなくなった方や関係を解消した組織、あるいは新たに推進組織に加わった方（組織）など

- ・「暴力・虐待予防対策分科会」の名称を、実態に即した形とするため「児童虐待予防対策分科会」に変更（4月）
- ・「防犯対策分科会」を新設（7月）

1-2. 推進組織メンバーリストを添付してください・・・・・・・・・・・・・・・・〔添付1〕

リストには下記の項目を設定してください。

氏名	所属	肩書き	備考
			推進協議会長

1-3. 推進組織（SC 推進協議会）は、この1年間で何回開催しましたか？

①会議名・開催日・議題について下記に示してください

会議名	開催日	主な議題	備考
第1回栄区セーフコミュニティ推進協議会	2015年4月23日	1. 平成27年度のセーフコミュニティの取組について 2. 各分科会の取組について 3. セーフコミュニティ認知度の向上について 4. 防犯対策分科会の設立について 5. 他都市の取組状況について	

②各会議の「次第」「出席者リスト」「議事録」を添付してください・・・・・・〔添付2〕

1-4. 対策委員会委員のリストを添付してください。・・・・・・〔添付3〕

リストには下記の項目を設定してください。

対策委員会名	氏名	所属	備考
			会長
			副会長

※ 対象者やプログラムの数に応じて、上記の表をコピーして活用してください

1-5. 過去1年間で何回対策委員会を開催しましたか？会議名・開催日・議題について示してください。

①会議名・開催日・議題について下記に示してください

対策委員会名	開催日	主な議題	備考
こども安全対策	2015年6月18日 2015年10月19日	平成26年度の取組について、平成27年度の取組について他 こども・子育ての課題について他	
スポーツ・余暇安全対策	2015年6月1日 2015年11月12日 2016年2月22日	平成26年度事業報告及び平成27年度事業計画について他 上半期の振り返りについて、分科会だよりの発行他 サーベイランス分科会、イベントでのアンケート結果他	
交通安全対策	2015年4月22日 2015年9月8日 2015年11月12日 2016年2月3日	各種キャンペーン実施の検討、イベントへの協力他 各種キャンペーン、シルバードライビングスクール他 年末の交通事故防止キャンペーンについて他 春の交通安全運動の検討、交通安全三世代交流大会他	

児童虐待予防対策	2015年5月28日 2015年6月23日 2015年7月21日 2015年9月30日 2016年3月9日	平成27年度の方向性他 地域の見守り・啓発、次世代への予防的な活動他 赤ちゃんふれあい体験、小・中学生のかかわり他 区民まつり活動報告、ふれあいコンサート他 平成27年度啓発活動実績、28年度の活動について他	
高齢者安全対策	2015年6月26日 2016年2月29日	高齢者安全対策分科会について、行動計画について他 地域でできる見守り活動について、グループワーク他	
災害安全対策	2015年4月21日 2015年12月9日	26年度の取組について、27年度の取組について他 上半期の取組について、水害対策マニュアルについて他	
自殺予防対策	2015年6月25日 2015年8月27日 2016年3月1日	平成26年度の取組について、平成27年度の取組について他 メンタルヘルス講演会、今後の自殺予防の取組について他 平成26年の自殺の状況、28年度の自殺予防対策について他	
防犯対策	2015年7月7日 2016年3月17日	分科会の運営について、分科会の取組について他 各団体の取組報告、平成28年度に向けた取組について他	
傷害サーベイランス	2015年9月8日 2016年1月26日	プロモーション及び分科会の取組について他 分科会の取組及びプロモーションについて他	

②各会議の「次第」「出席者リスト」「議事録」を添付してください・・・・・・〔添付4〕

1-6. 過去1年間の財政マネジメントにおいて変化がありましたか？（資金調達方法など）

はい  いいえ

※「はい」の場合、詳細について記載してください。

1-7. 次の1年間の財政計画について述べてください。

・セーフコミュニティ事業 5,235千円（28年度予算額）  
SCの取組の推進 3,350千円、プロモーション 1,885千円

1-8. 過去1年間で（対策委員会等の事務局ではなく、SC活動全体を担う）事務局機能において変更がありましたか？（事務局スタッフの変更や規模の変更など）

はい  いいえ

※「はい」の場合、詳細について記載してください。

## 指標2 プログラムの包括性・持続性

2-1. 過去1年間で、全ての住民（全年齢・両性別）あらゆる環境や状況をカバーするための取組において変更がありましたか？（報告書に記載した取組において変更や追加等がありましたか）

はい  いいえ

※「はい」と答えた場合、それは下記のマトリックスのどの領域ですか？

		子ども (0～14歳)	青年 (15～24歳)	成人 (25～64歳)	高齢者 (65歳～)
不慮の要因	家庭の安全	例) ①〇〇プログラム			
	学校の安全				
	職場の安全				
	余暇・スポーツの安全				
	公共の安全 交通安全				
	自然災害				
意図的要因	暴力 (DV, 虐待含)				
	自傷・自死				

変更した内容について説明してください。

--

2-2. 過去1年間で重点的な領域・課題（項目）・対策委員会等において変更がありましたか？

はい  いいえ

※「はい」の場合、詳細について記載してください。

例) 重点項目、政策、政治、個人、資金などにおける変化及びそれによってどのように協働や継続性、成果などに成果があったのか、など

- ・「暴力・虐待予防対策分科会」の名称を、実態に即した形とするため「児童虐待予防対策分科会」に変更（4月）
- ・「防犯対策分科会」を新設（7月）

2-3. その他、コミュニティの特性を生かした取組について、その進展について記載してください。

例) モデル地区の取組など

**指標3 ハイリスクグループおよび環境に対する取組**

3-1. 過去1年間で、ハイリスクの集団・環境・状況に変更等がありましたか？

はい       いいえ

※「はい」の場合、具体的にその詳細を記載してください。

3-2. 過去1年間において、各ハイリスクグループや環境に対してどのような取組を展開しましたか？

その内容と取り組みの成果について記載してください。

※ 対象者やプログラムの数に応じて、下記の表をコピーして活用してください

ハイリスク対象	取組内容	成果
	<div data-bbox="513 887 1102 1093" style="background-color: yellow; padding: 10px; margin: 0 auto; width: fit-content;">                     別紙 指標3・4のとおり                 </div>	



交通環境の改善を図るモデル地点の設定。車両速度の計測→改善→計測による効果検証を実施。

- ・児童虐待予防対策分科会

さかえっ子の笑顔ひろげ隊の活動

主任児童委員・社会福祉協議会・地域子育て支援拠点・区役所の協働で、地域への児童虐待防止の啓発を行うと同時に、子育ての見守り活動を行っているが、各機関の活動範囲の拡大に伴い、啓発の機会や対象も広がり、年々確実に啓発活動の輪が広がりつつある。

- ・高齢者安全対策分科会

地域へのヒートショック啓発を推進するため、民生委員、保健活動推進員、シニアクラブ会員からなるプロジェクトを立ち上げ、効率的な普及啓発を行うことができた。

- ・災害安全対策分科会

避難所における災害時要援護者対応に関する説明会を重ねることで、要援護者対応に対する意識が高まり、自治会・町内会における支援の取組が増えている。

- ・自殺予防対策の担い手の育成

サポーター数は、累計1,053人と目標を上回り、着実に広がっている。本年度は、未遂者・自損行為に対応する機会の多い警察官、地域での気づきと見守りが期待される保健活動推進員向け、育成を実施した。

- ・防犯対策分科会

出前講座等による振り込め詐欺防止の啓発を実施。

## 指標5 外傷サーベイランス

5-1. 報告書で示した計画通りに外傷データの分析を行いましたか？

はい  いいえ

※「はい」の場合、そのデータの入手先、分析の方法・内容、分析結果の活用方法を記載してください。

・救急搬送データ（横浜市消防局）【こども安全対策分科会、スポーツ・余暇安全対策分科会、交通安全対策分科会、高齢者安全対策分科会、自殺予防対策分科会】

・交通事故統計データ（栄警察署）【交通安全対策分科会】

・人口動態調査（厚生労働省）【高齢者安全対策分科会、自殺予防対策分科会】

・災害共済給付オンライン請求システムの学校安全情報（独立行政法人日本スポーツ振興センター）【こども安全対策分科会、スポーツ・余暇安全対策分科会、交通安全対策分科会】

・児童虐待の新規把握件数（横浜市子ども青少年局）【児童虐待予防対策分科会】

・介護保険認定データ（横浜市健康福祉局）【高齢者安全対策分科会】

・栄区民アンケート（栄区）【スポーツ・余暇安全対策分科会、災害安全対策分科会、自殺予防対策分科会、防犯対策分科会】

・学校アンケート（栄区）【こども安全対策分科会、スポーツ・余暇安全対策分科会、交通安全対策分科会】

それぞれ、各分科会の事務局分析、傷害サーベイランス分科会での分析に活用した。

5-2. 来年に向けて、外傷データの分析における課題や改善点すべきはありますか？

はい  いいえ

※「はい」の場合、その詳細について具体的に記載してください。

今後の課題

・分析に必要な外傷データについて、横浜市全体については把握できているものでも、栄区独自では把握できていないものがある。調査方法や規模を含め、継続的なデータ収集方法について改善する必要がある。

・より効果的な取組の実施につなげるため、詳細かつ専門的なデータ分析を行う必要がある。



## 指標7 SCネットワーク（経験や知識の共有）

7-1. 過去1年間、次のネットワーク等に参加・貢献しましたか？

- a) 国際的なSCネットワークへの参加・貢献 → はい  いいえ
- b) 国内のSCネットワークへの参加・貢献 → はい  いいえ
- c) アジア地域のSCに関する行事等・貢献 → はい  いいえ

※「はい」と答えた場合、その内容について概要を記載してください。

b)国内ネットワーク（視察受け入れ等も含む）

2015年7月 セーフコミュニティ研修会 出席

秩父市本審査 視察

厚木市本審査 視察

10月 箕輪町 さかえセーフコミュニティフォーラム 講演依頼

11月 厚木市認証式 出席

全国セーフコミュニティ推進自治体ネットワーク会議 出席

秩父市認証式 出席

2016年2月 甲賀市認証式 出席

全国セーフコミュニティ推進自治体ネットワーク会議 出席

## 7-2. 過去1年間、住民に対して行ったフィードバックについて記載してください

例) 取組の進捗状況、成果等に関する報告など

○認証取得に関連した取組

- ・セーフコミュニティの認証を取得した10月を「セーフコミュニティ月間」と定め、これからの発展に向けた「さかえセーフコミュニティフォーラム」を開催。区制30周年記念事業のオープニングイベントと合わせ、これまでの地域の皆さまの活動に対する感謝を示すとともに、セーフコミュニティ活動の振り返りや箕輪町の取組紹介、箕輪町と栄区のパネルディスカッションなどを実施。
- ・広報「よこはま」栄区版10月号でセーフコミュニティを特集し、各分科会の取組を紹介。

○研修・説明等の取組

- ・地域の連合町内会長が集まる区連会等の会議や、新任自治会町内会研修などの各種研修において、セーフコミュニティの活動について説明・情報提供。
- ・区主催の官公署や企業が集まる会議で、セーフコミュニティの活動について情報提供。
- ・セーフコミュニティ活動の認知度、関心度を向上させるため地区の会合等に出向き、地区センターや区民活動支援協会などで出前講座を実施。

## 8. その他

8-1. この1年間でもっとも積極的に取組んだ活動は何ですか。取組みの経緯・経過を含めて説明してください。

・再認証に向けたプレゼンテーション資料の作成

平成30年度の再認証に向けてプレゼンテーション資料を作成し、サーベイランス分科会での評価を踏まえて、各取組の内容及び効果検証のための指標を整理した。

・プロモーション活動

再認証に向けてセーフコミュニティの認知度を高め、参加の輪をさらに広げるため、区制30周年記念の広報とタイアップした広報を実施。タウン誌への活動紹介記事の掲載や、新たな啓発グッズの作成等を実施した。

8-2. 最後に、SC活動およびSCネットワークについて自由にお書きください。

・セーフコミュニティの仕組みを取り入れることにより、栄区で行われている自治会・町内会を中心とした活発な地域活動を、関係機関や行政と一体感を持って進めることができている。

## 添付資料

次の資料が添付されていることを確認したうえで提出してください。

※ 添付したものは「□」を塗りつぶしてください。

■添付1：推進協議会メンバーのリスト

■添付2：推進協議会の「次第」「出席者リスト」「議事録」

■添付3：対策委員会メンバーのリスト

■添付4：各対策委員会の「次第」「出席者リスト」「議事録」

□添付5：アセスメントに関する資料

□添付6：市民へのフィードバックに関する資料

■資料（別紙）：指標3・4 対策委員会の取組について等

■資料（別紙）：指標6 対策委員会による取組のアセスメントについて

本レポートは、「ワードファイル」で、認証月の末日までに 支援センターに提出してください。  
添付書類については、どの項目に対する添付資料かわかるようにしてご提出ください。